

「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」において温度管理プラットフォーム「オントレイシス クラウド」がIoT部門「ニュービジネスモデル賞」を受賞

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社(以下 トッパンフォームズ)は、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム(以下 ASPIC)が11月8日に発表した「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」において、当社が提供する温度管理プラットフォーム「オントレイシス クラウド」でIoT部門「ニュービジネスモデル賞」を受賞しました。

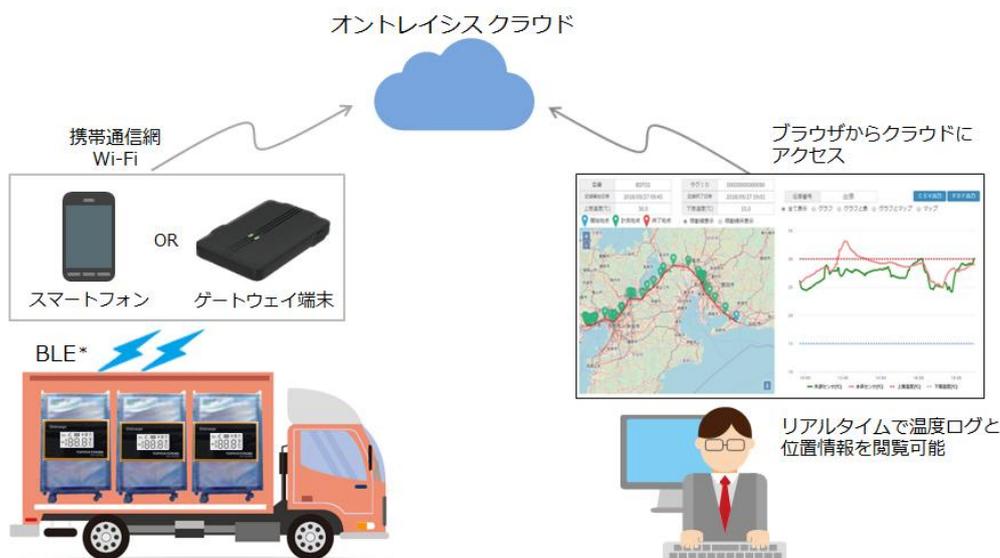
「ニュービジネスモデル賞」は新たな分野にチャレンジした、斬新で優秀なサービスに贈られる賞です。



【オントレイシス クラウドについて】

「オントレイシス クラウド」は、医薬品の適正流通GDP*¹ガイドラインや HACCP*²に沿った食品衛生管理の義務化に対応する自社開発のIoT・クラウドサービスです。

「オントレイシス クラウド」では、当社が提供するRFID対応温度ロガー「オントレイシス タグ」で取得したデータを一元管理し、輸送温度のリアルタイム監視と温度・位置情報のログデータ保管を実現。温度管理が必要な医薬品や食料品などの輸送・保管時の品質向上と、現場の省力化・省人化に貢献していきます。



オントレイシス クラウドを活用した輸送時のリアルタイム監視イメージ

【オントレイシス クラウドの特長】

1. リアルタイム温度監視が可能

オントレイシス タグで取得した温度ログデータを、スマートフォンまたはゲートウェイ端末を経由してクラウド上に転送することで、物品の温度管理がリアルタイムで監視できます。

2. 位置情報も同時に管理

スマートフォンおよびゲートウェイの GPS 情報と温度ログデータを紐付けて、輸送時の経路や時間、温度変化時の環境の把握などに活用できます。

3. 温度逸脱時のメール通知が可能

輸送・保管時にあらかじめ設定した温度範囲を逸脱した場合は、管理者にメールを通知します。

【「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」について】

ASPIC は ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダ)・SaaS・クラウドの普及、啓蒙に取組み、ASP・SaaS・クラウドサービス発展のため社会貢献の事業を展開する NPO 法人です。

ASPIC が主催し、今回第 13 回目を迎える「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」は、IoT・AI・クラウドサービスが社会の情報基盤としてさらに発展・確立することを目的とし、日本国内で優秀かつ有益な IoT・AI・クラウドサービスを表彰し、IoT・AI・クラウドサービス事業者並びにユーザー企業の事業拡大を支援するものです。

■「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」の詳細は以下の URL からご覧ください。

URL: <https://www.aspicjapan.org/event/award/13/index.html>

以上

*1 GDP: 輸送・保管過程における医薬品の品質確保を目的とした国際基準(2018年12月厚労省から通達)

*2 HACCP: 食品の仕入からお客様に提供するまでを監視・管理する食品衛生管理の国際基準(2020年6月から義務化)

※ 「デジタルハイブリッド」「Ontrasys/オントレイシス」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ その他記載された製品名などは各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 総務本部広報部 TEL:03-6253-5730